

自由民主党 参議院議員

清水 真人



国政レポート 令和6年夏号

ご挨拶

大暑の候、皆様におかれましては、ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。平素は私の国政活動に多大なご理解、ご支援を賜り、誠に有難うございます。関係各位のご指導のもと、日々精力的に国政に取り組みさせて頂いております。

六月二十三日に閉会致しました第二百十三回通常国会において、私は参議院自民党の国会対策委員会副委員長と、参議院議院運営委員会の理事を務め、主に国会の円滑な運営の役割を担いました。また、農林水産委員会に所属する他、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会と国民生活・経済及び地方に関する調査会では、「筆頭理事」を務め、委員会などの開催や議事進行の為、野党議員との交渉、協議、各種調整に尽力致しました。

四月からは今般の政治資金を巡る様々な諸問題に対応する「政治改革に関する特別委員会」に所属をし、政治資金規制法改正の成立にも参画致しました。お陰様で、今国会においては、政府提出法案六十二本中、六十一本の法案、十一本の条約、八本の議員立法の法案が成立致しました。

一方で、元日に発生した能登半島地震から半年が経りましたが、今尚復旧、復興の途上であります。また、歴史的な円安傾向が続いている現状や、今春の春闘において三十三年ぶりとなる平均賃上げ率五パーセントを記録したとはいえ、まだまだ中小企業の賃上げが現在の物価高には追いついていない状況であります。これらの諸課題に対応する為、政府においては六月二十一日に、「経済財政運営と改革の基本方針」、いわゆる「骨太の方針」を閣議決定した所であり、これらを基に来年度の予算編成の作業が始まることとなります。下欄には概要を掲載致しましたので、ご一読頂ければ幸いです。

参議院議員に初当選してから五年を迎え、残りの任期も一年となりなりました。この五年間、政府、参議院、党と、それぞれにおいて様々な役割を頂き、着実に一步一步、仕事をさせて頂き、地元群馬の発展、日本国の繁栄の為に尽力して参りました。これからも与えられた職責を全うすべく全力で活動して参ります。皆様におかれましては、引き続きのご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます、ご挨拶にかえさせて頂きます。

令和六年七月吉日

清水 真人

骨太方針 2024 できました。

2024年の最重要課題は

賃上げです。

骨太の方針とは？

正式名称は「経済財政運営と改革の基本方針」。政府の重要課題や、年末の予算編成の方向性を示すもので、毎年6月に閣議決定します。骨太の方針を見れば、政策の重点ポイントがわかります。

中小企業等への支援

人手不足対策 (自動化・省力化投資の支援)

深刻な人手不足に直面する中小企業の自動化・省力化投資を集中的に支援します。面倒な申請書や手続きなしに、「カタログ」から選べる製品の導入を補助します。人手不足が深刻な業種に対し、AI・ロボットの普及に取り組みます。

価格転嫁対策の強化 (下請法等)

適切な価格転嫁を新たな商慣習としてサプライチェーン全体で定着させるよう、下請Gメン等を活用しつつ強要法・下請法の執行を強化し、違反行為に対し厳正に対処します。さらに、価格転嫁の状況等を検証し、下請法改正を検討します。

事業承継・M&A支援

親族内承継に加え、従業員や第三者による承継が増加していることから、事業承継税制の要件緩和を検討します。M&Aを円滑化するため、仲介事業者の手数料体系開示を進めるほか、地域金融機関によるM&A支援の強化を促します。

国内投資の促進

産業競争力の強化や経済安全保障のため、AI・半導体分野へ投資支援を行います。広島AIプロセスの成果をもとに、AIの国際的な連携・協働に向けたルール作りにも主導的な役割を果たします。

賃上げの後押し

中小企業・地方等の賃上げ

豊かさを実感できる所得増加に向けて、賃上げ支援を強力に推進します。地方の経済を支える建設業やトラック運送業の標準労務費や標準の運賃の活用を徹底します。医療・介護・障害福祉サービス分野の賃上げに向けた取組を進めます。

最低賃金の目標達成に向けた取組

最低賃金を3年間(2020年~2023年)で、902円→1,004円へと引き上げました。「2030年代半ばまでに1,500円を目指す」という目標を、より早く達成できるよう、取り組みます。

男女間賃金格差の解消

男女間賃金格差が比較的大きい業界ごとに、アクションプランを策定します。賃金格差解消に向けて、格差の見える化、仕事と家庭の両立支援、意識啓発等の環境整備を進めます。

個人の希望に沿ったキャリア形成(リスキリング)

キャリア形成を支援するため、教育訓練給付の対象講座を拡大するとともに給付率を引き上げます(最大70~80%)。経営者等を対象とする産学官連携によるリスキリングを開始するとともに、最先端の知識等を学べるプログラムも創設します。

国民生活の安全・安心の確保等

能登半島地震からの復旧・復興

一日も早い被災者の方々の生活・なりわいの再建、インフラの復旧に取り組み、復興まちづくりを支援します。また、今般得た知見をいかし、新技術の活用など災害対応への取組を更に充実強化します。

暮らしの安全・安心(花粉症対策等)

30年後の花粉発生量の半減を目指します。スギ人工林伐採重点区域における伐採・植替えやワクチン・治療薬の研究開発、スギ花粉の実用化に向けた官民協働の取組を進めます。リフィル処方の活用を推進します。

カスハラ防止

顧客からの著しい迷惑行為である「カスタマーハラスメント」に社会的関心が集まっています。カスタマーハラスメントを含む職場におけるハラスメントについて、法的措置も視野に入れ、対策を強化します。

交通・物流の利便性向上(高速道路・自動物流道路)

高速道路について、最大半額となる料金体系の導入に向けた検討を開始し、混雑に応じた柔軟な料金体系に転換します。自動物流道路について、東京一大阪間を念頭にルートを選定し、社会実験に取り組みます。

プロフィール

○昭和50年2月26日生まれ(49歳) 群馬県高崎市出身 ○東京農業大学第二高等学校卒業、明治学院大学経済学部卒業
○平成15年：高崎市議会議員初当選(2期) ○平成23年：群馬県議会議員初当選(2期) ○令和元年：参議院議員初当選

【現職】自民党選挙対策委員会 副委員長、参議院自民党国会対策委員会 副委員長、議院運営委員会 理事、農林水産委員会 委員、
国民生活・経済及び地方に関する調査会 筆頭理事、拉致問題等に関する特別委員会 筆頭理事、政治改革に関する特別委員会 委員 等

【主な役職歴】国土交通大臣政務官、参議院自民党 副幹事長、自民党青年局顧問・青年部副部長、女性局次長、運輸・交通関係団体副委員長 等

* 討議資料



★最近の活動の一部をご紹介します！

(Facebookでも随時更新中)



今通常国会では、所属する農林水産委員会を中心に、計5回の質疑に立った。



農業基本法改正審議の一環として、岩手県での地方公聴会に参加。参考人の意見陳述に対して質疑を行った。



通常国会閉会日。議院運営委員長や理事と共に、総理、官房長官からの閉会の挨拶を受ける。



参議院自民党の若手議員達と台湾へ表敬訪問。立法院の要人と面会する他、李登輝元総統のお墓参りをした。



群馬県市長会より、次年度の予算要望を受け、各地域の政策課題について意見交換を行った。



毎年恒例の自民党群馬県連青年局主催の街頭演説。県内各地の演説会場に参加した。



通常国会会期中は群馬に戻る機会は限られたが、時間の許す限り多くの地元会合に出席し、皆様とお会いさせて頂きました。

※その他、党部会、各種会議、議員連盟会合に出席致しました。

清水真人 事務所

◎前橋事務所

〒371-0805 群馬県前橋市南町2-38-4
AMビル1階

TEL:027-212-9366 FAX:027-212-9367

◎国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館923号室

TEL:03-6550-0923 FAX:03-6551-0923

[HP] <http://shimizumasato.com/> [メール] info@shimizumasato.com